

1. 火災事故名： 栃木県川治温泉 川治プリンスホテル火災

2. 火災発生日時：1980/11/2 午後 3 時半頃

3. 火災の発生状況：

午後 3 時 30 分頃、川治プリンスホテル(木造 2 階建て建物に鉄筋 4 階建てを合体した建物。西武系ホテルとは無関係の個人経営ホテル) で 大浴場と女子浴場の間にある露天風呂の改修工事で、転落防止用柵の溶断工事中にガスバーナーの火が 木造建物の浴場棟の隙間に火花が落ち、出火した。火災報知機が鳴ったが、館内放送で「これはテストですから、安心してください」と宿泊客に知らせた。その結果、火災が拡大し、焼失面積 3,582.42m<sup>2</sup>に及んだ。宿泊客 40 名、従業員 4 名、バスガイド 1 名合わせて 45 名が有毒ガスによって死亡した。前年の消防査察では、消火栓・誘導灯など消火設備と防火管理体制の不備を指摘されていたが、改善されていなかった。宿泊客には老人が多かったことや増築で避難経路が複雑であったことなどから、逃げ遅れ、多くの犠牲がでた。

4. 犠牲者： 死者 45 名

5. 火災の原因： 改修工事での溶接の火花

6. 火災の写真：



7. 詳細報告書：防災システム研究所 消防防災博物館 火災事例